

KIC's Vision for
SDGs

KICのSDGsビジョン

1. 社会の課題をICTと人間力によって解決できる人材を育成する
2. 人とテクノロジーが調和することで持続発展可能な未来社会を創造する
3. 国際社会が目指すSDGsと日本が目指すSociety5.0の実現に全学をあげて取り組む

About **KIC**

実践的なICT教育と課題解決力の育成により、社会が求めるIT人材を輩出



神 戸情報大学院大学 (KIC) では、社会で活躍できるITエンジニアを育成するために、文系や理系などの出身学部やIT業界での就労経験にかかわらず、各学生の目標 (目指すエンジニア像) に応じて育成できる教育プログラムを構築。大学院の2年間で専門分野の知識・技術を完全に修得することを目指しています。

カリキュラムは基礎から応用・実践へと進む積み上げ型の構成になっており、ソフトウェア開発や情報通信ネットワークの構築ができるエンジニア、組み込みソフトウェアを作成できるエンジニア、各種情報システムの構築・設計、開発管理のできるITアーキテクトやプロジェクトマネージャなど、多方面にわたって活躍できる人材を輩出しています。

SDGsに関する主な研究テーマ (2024年度論文より抜粋)

<p>1 貧困をなくそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTプラットフォームを通じた周縁化されたコミュニティのエンパワメント 	<p>2 飢餓をゼロに</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村部の食料安全保障のためのIoTを活用したスマート農業ソリューション
<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> AIを活用したメンタルヘルス支援システム 遠隔地向けモバイルセルフケアアプリ 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> 難民の子ども向けのeラーニングプラットフォーム ICTを活用した教員研修ツール
<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> <ul style="list-style-type: none"> センサーネットワークを活用した水使用最適化 	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <ul style="list-style-type: none"> 農村電化のための太陽光発電スマートグリッド
<p>8 働きがいも経済成長も</p> <ul style="list-style-type: none"> AIを活用したWeb型キャリア相談プラットフォーム ICTメンタリングを通じた地域起業支援 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> 予測保全のための機械学習システム 市民参加型イノベーションのためのオープンソースプラットフォーム開発
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域主導の災害リスク管理プラットフォーム スマート廃棄物追跡アプリケーション 	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境モニタリングおよび報告ツール

Initiatives to address
AFRICA'S
SOCIAL INNOVATION

神戸情報大学院大学のアフリカイノベーションへの取り組み

*Social innovation
by ICT and Yourself*

DIVERSITY KIC

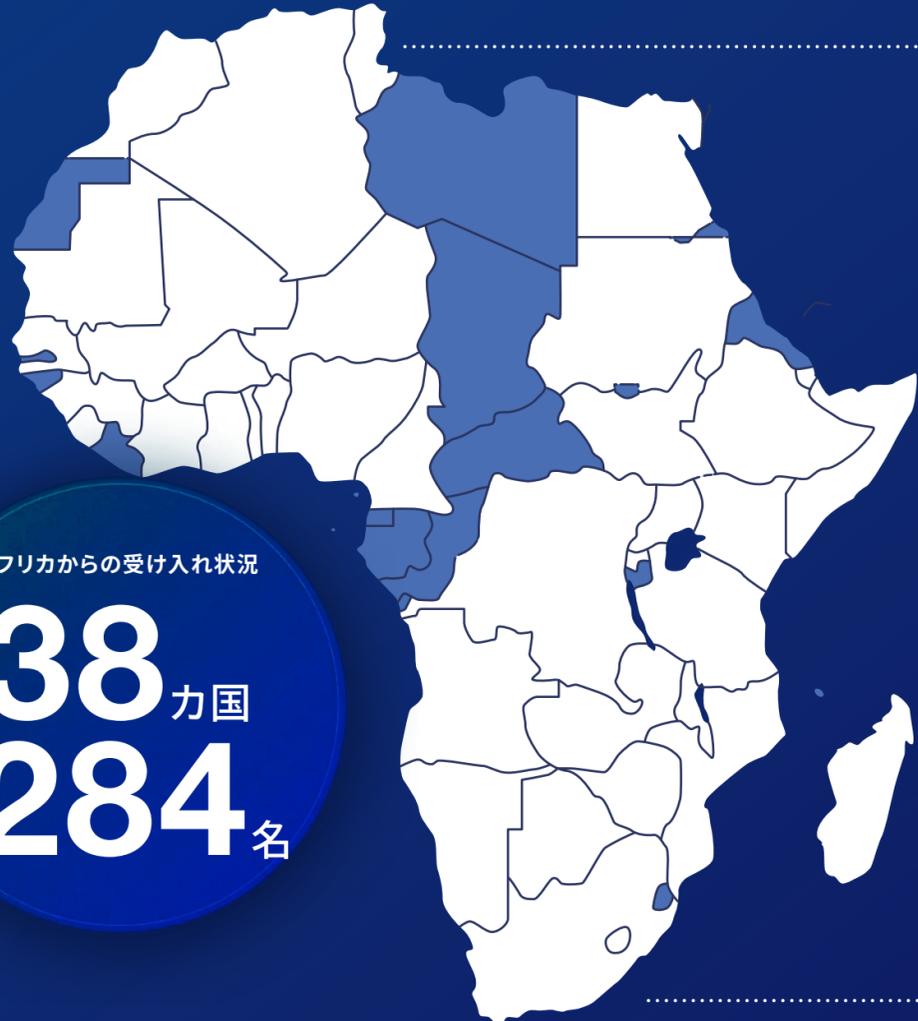
社会の加速度的な変化に伴う様々な事象は、経験や基礎知識だけでは対応できない時代となっています。今日では、経営者から大学を卒業したばかりの社会人までが、より高度で体系的、かつ実用的な知識の獲得が求められています。KICのICTイノベータコースには、これまで世界中の企業や国を代表して多くの方が入学され素晴らしい成果を挙げています。志高い海外からの留学生とともに100%英語で学ぶ国際的な環境は、学生の人材価値を高め、活躍の場を飛躍的に広げています。



海外からの受け入れ状況

103カ国 551名

[2025年7月時点]
※短期研修含む

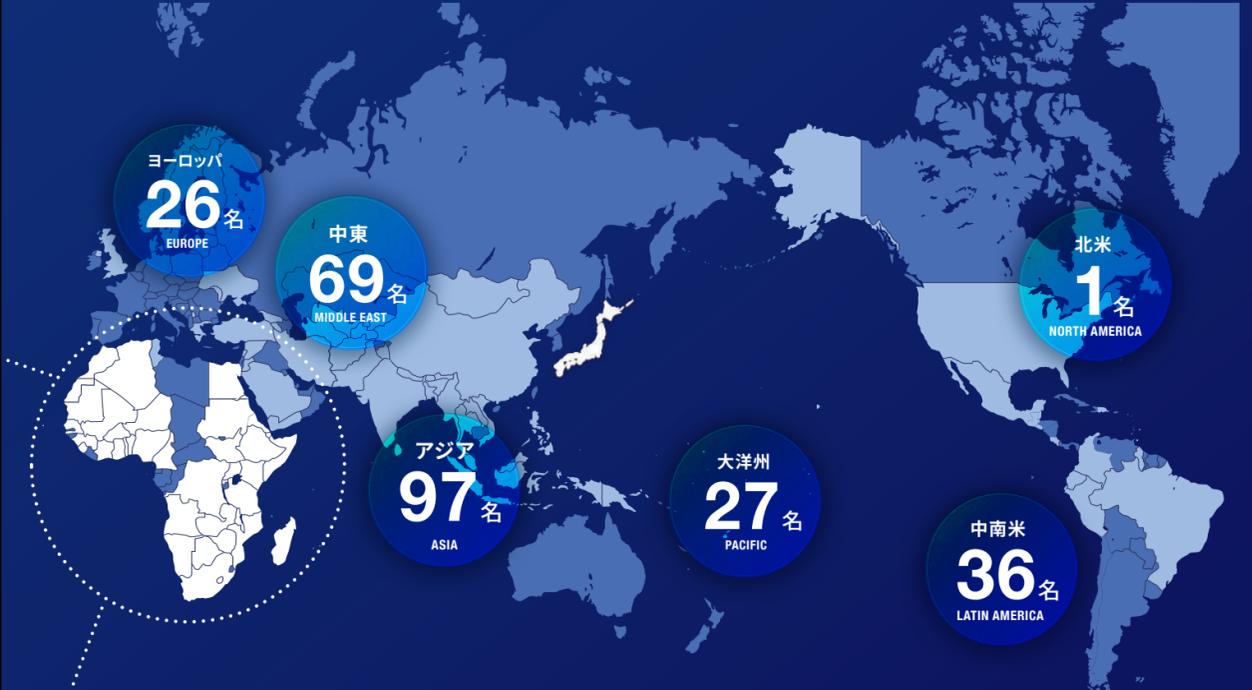


アフリカからの受け入れ状況

38カ国 284名

アフリカからの受け入れ状況

アルジェリア民主人民共和国	1名	ザンビア共和国	3名	ナイジェリア連邦共和国	20名	南スーダン共和国	4名
アンゴラ共和国	2名	シエラレオネ共和国	1名	ナミビア共和国	2名	モザンビーク共和国	11名
ウガンダ共和国	7名	ジブチ共和国	3名	ニジェール共和国	1名	モロッコ王国	6名
エジプト・アラブ共和国	2名	ジンバブエ共和国	2名	ブルキナファソ	1名	ルワンダ共和国	49名
エチオピア連邦民主共和国	33名	スーダン共和国	4名	ベナン共和国	14名	コンゴ民主共和国	3名
ガーナ共和国	5名	セネガル共和国	9名	ボツワナ共和国	17名	カーボベルデ共和国	2名
カメルーン共和国	2名	ソマリア連邦共和国	1名	マダガスカル共和国	2名	モーリタニア・イスラム共和国	2名
ギニア共和国	3名	タンザニア連合共和国	22名	マラウイ共和国	9名	レソト王国	2名
ケニア共和国	9名	チュニジア共和国	4名	マリ共和国	4名		
コートジボワール共和国	12名	トーゴ共和国	3名	南アフリカ共和国	7名		



アフリカと日本をつなぐ 起業家精神の体現

KIC修了生のニョナ・ドヴィ・セルジュさん（トーゴ共和国／コートジボワール共和国出身）は、JICA長期研修「ABEイニシアティブ」の留学生としてKICで学び、2023年9月に修了しました。来日以前より、コートジボワールにおいてIT企業を営み、同国政府からの受託実績も多く持つ彼は、修了直後に日本とアフリカの架け橋となることを目指し、岐阜県にNPO法人「JapanConnect」を設立。人的・経済

的・技術的な交流を促進することで、日本企業のアフリカ進出や現地の人材育成を支援しています。KICで身につけた課題発見力や実践的なICT活用力は、卒業後の起業に大きな影響を与えました。経済産業省とJETROが主催する「日ア官民経済フォーラム」にも協力するなど、その活動は広がりを見せています。母国と日本の架け橋となり、アフリカの持続的な発展を支えるビジネスと人材ネットワークを築く姿は、KICが目指す「ICTと人間力による社会課題の解決」を体現するものです。



主なアフリカ関連事業実績

- ・JICAアフリカ地域別研修「ICT活用による開発課題解決」(Tankyu For Africa) (2011年度)
- ・ABEイニシアティブ(2014年度～)
- ・JICA課題別研修「ICT案件形成能力向上」(2015年度～)
- ・JICA草の根技術協力事業「ルワンダ・キガリを中心とした若手ICT人材育成事業」(2017年度～2019年度)
- ・ICTによる社会課題解決(DX・X-TECHの推進)(2021年度～2023年度)
- ・JICA草の根技術協力 ルワンダ「神戸・キガリICTビジネスイニシアティブ」(2019～2024年度)
- ・JICA技術協力PJ ウガンダ「ICT産業振興」(2023～2027年度)
- ・JICA技術協力PJ ルワンダ「質の高い技術協力」(2024～2028年度)

探究実践による課題解決型教育プログラム

KICでは、ICTを用いた課題解決力を育むため、独自の教育手法「探究実践」を中心に据えたカリキュラムを展開しています。探究実践とは、社会や企業が抱える現実の課題に対し、学生自らが仮説を立て、検証と改善を繰り返しながら解決策を導き出すプロセスです。この実践型アプローチを通じて、柔軟な思考力や創造力、主体性を育成します。講義では、アクティブラーニングやグループワークを積極的に取り入れ、国内外の企業・団体と連携したプロジェクトも多数展開。たとえば製薬企業や環境関連企業と連携し、学生は自身の専門や出身国の課題を踏まえた企画・提案に挑みます。

講師には学外からの実務家や企業人も多く、現場視点での学びを深めることができます。こうした教育環境の中で、学生たちは自身の研究テーマに取り組みながら、ICTを通じて社会に貢献するスキルを磨いていきます。KICは、アフリカと日本をつなぐ橋渡しとして、国際的・実践的なイノベーションの場を提供しています。

